

よしき新聞

第13号
発行・編集
岡村よしき後援会
佐倉市中志津6-15-17
TEL043(488)0229

6月議会の報告!

有事対応・市民協働・道路問題

事件等の市と教育委員会の対応

問「4月11日午前11時半、八千代市村上で職務質問の際、逃走犯に向け警官が発砲した事件について、市と教育委員会の対応について伺う。教育委員会では、2年生以上の児童を学校待機、保護者引渡して一斉下校の緊急措置をとった。反面、保護者への緊急連絡が十分で無く混乱が生じた。一方、市民が市や警察に問い合わせても情報が得られず、教育委員会と市や警察の対応とで温度差があったと思われる。市民からは、学校の緊急対応に驚き、

事件情報について「なぜ防災無線や広報車で周知をしないのか、通勤・通学者の帰宅時間に志津駅やユーカリが丘駅で注意しないのか?」との苦情を伺った。また、ケーブルテレビ市民チャンネルでは「発砲事件の犯人が志津方面に逃走中であり、戸締りに十分注意するよう」促すテロップ放送が翌日夜まで延々と流れ、結果的に市民の不安を助長した面があった。それぞれ機関がバラバラの対応をした為、混乱が増大した。教育委員会が緊急

対応した背景は「発砲犯が逃走中」との認識があったと考えられる。的確な情報把握と市民への情報提供は、重要であること踏まえ、次の点を伺う。
①教育委員会が体制をとった根拠は、どのような情報だったか? 判断に誤りは無かったか?
②保護者の緊急連絡先が提出されているが活用されず、情報伝達に混乱が生じた。同じ情報を瞬時に共有する手段として、以前から提案している各学校からのメール配信の調査・研究は何処まで進んだか?
③今回の課題を見据え、市・教育委員会・警察等の機関が連携体制を強化した上、市は、より正確な情報収集に努め整理し市民へ周知・提供する責務があると考えるが市の考えは?
④ケーブルテレビと緊急情報の取り扱いについて取り決めがされているか? 伺う。」

問「市民協働の主体は、地区・自治会活動に期待されているが、新住民の自治会への加入に関し、関係者のご苦労を伺うところですか。ある自治会では、新住民の方に地域を知り安心して住んで頂くとうと手作りパンフ

レットを配布する等の工夫・努力をしている。自治運営の諸問題について地域に任せるだけでなく、行政が出

市民の困りごと

答「市民の困りごとを聞いて、新設の自

答「①市内学校の教頭からの一報によるもので、児童・生徒の安全を考え

岡村よしき 後援会より



佐倉市議会議員 岡村よしきは市民の皆様の声に真剣に耳を傾け、いきいきとした住み良いまちづくりに全力でがんばっています。さまざまなご意見・ご要望を、身近なところからお寄せいただきますよう、お願い申し上げます。暮らしのご相談もお気軽にどうぞ!

岡村よしき 連絡先
043(488)0229 FAX兼用
E-mail okamura@catv296.ne.jp
URL http://www.e-giin.net/okamura/

市民満足度向上

問「集中改革プランで59億円の削減、職員数989人に削減、施策満足度50%に上げるとある。電子自治体へ取り組みを充実する事で満足度向上になる。地方自治情報センターが自治体に無償提供しているソフトは、学童安心安全、救急活動支援、健康情報管理、病院再来・検診予約、公共施設予約、地域通貨、住基カード利

国道296号開通

問「①上志津1768番地付近歩道橋は、35年前に建設された。錆が著しく老朽化が心配。高齢化が進み歩道橋渡るのに一苦労。今後の対策を伺う。
②ユーカリが丘駅近く上座保線橋の側道の通行見込みについて伺う。
答「①住民の意向に沿って県に対応してもらう。
②行政ミスでメド立たず。」